

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 217	① 普通注記	ページ
項目名 ろろこ		[B 除いた共通語]	( / )
		[C 除いた特殊語]	( / )

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0737.94	uroko <多>	
	koke <少>	
0894.61	kokera <前に>	
1742.24	ウルク 老人に多い。	ウロコ
2800.52	コケラ <希>	ウロコ
2872.96	kore (コケですかと聞き返したか)	uroko
3619.08	uroku → こく 軽い	
3720.58	ūrogo (昔)	
	koge (今)	
3723.21	ūrogo (昔)	koge

1762.10 ウロコ <コケを聞いた事もある>

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ (2)
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3735.77	コケ<古>	ウロコ
3741.16	ko k <sup>e</sup> éは狭いe	
3750.75	koge (魚.) ü rogo (蛇)	
3757.59	ウロコ<糸>	コケラ
3785.68	コケ (弓く <sup>7</sup> にうつける時)	コケラ
3791.02	u roko (コケラを誘導してもだめ)	
4637.68	uroke (古い形であり、今も使う。)	
4638.22	uruke éは狭いe	
4643.47	uroko <uroke(雨津など)とはいわない>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 217	(A) 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B] 除いた共通語	(3)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4647.69	kokera < 99 >	
4659.85	kogera < 一般 >	koge
4663.06	uroko (uroke とはいわない)	
4663.49	uroko < uroke とはいわない > (宿根木(小湊町)では koke といふ) と。	
4687.01	#kokera < 古 > (昔が uroko と言いましたか) に 対する反応)	
4689.10	koke < 普 >	kokera
4697.92	koge < 古 >	
4699.07	koke < 普 >	
4703.18	* kogera	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敬密にする。

質問番号 076	地図番号 2117	① 普通注記	ページ (4)
項目名 う3こ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4711.41	{kogera}	
4711.49	コケラ 一般的	コケ
4714.68	koge <古>	koge la
4721.36	{kogera}	
	{sagana no kogé}	
4722.40	kokera <普. raは余計なのかもしいない>	koke
4722.55	* koge la	koge
4724.00	* koke la	koke
4731.42	{kogera}	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 ろ3二		[B 除いた共通語]	(5)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4731.59	koku <しれた言い方>	
	kokura <昔>	
4731.85	[kogera]	
4736.63	kogera <昔>	
4743.44	koke <普通の魚の場合>(?)	
	koke [a <鯉のように大きい魚の場合>(?)	
4760.54	kojera <古>	koke
4760.64	[kogera]	
4760.98	kojera é ≠ 狭い	
4762.56	kojera <古?>	koje

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ (6)
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4771.58	koke <kokehajisuruなどという>	kokera
4773.78	koge <新>	kogera
4784.41	koke <希>	ko <sup>v</sup> era
4791.61	koke <普>	kokera
5471.59	ソフ <古>	ウロコ
5472.34	ソフ <古>	ウロコ
5508.19	uroko (漁村では魚鱗などあまりあたりまえすぎる。これについての笑いだろ。)	
5538.49	broko o = 狭いオ	
5569.99	uroko <この辺の魚にはurokoかない>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5574.42	same < 自分は使わないが、他の人で使うのがある >	oroko
5584.57	<u>u</u> roko ( <u>u</u> i は u に近いととれるが、ちよと分りにくい。)	
5588.78	ウロク < 共 >	ウロコ
5595.20	uroke -ke で -koz はない。	
5599.75	#コケラ	ウロコ
5604.28	koke ( 妻は kokera という。小園町七日町 生れ。)	
5604.52	kokera ( 昔名 )	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[ ]は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(8)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5608.51	u <sub>1</sub> oko <97>	
	koge <古>	
5609.26	kokera <少し新>	
	ko <sub>2</sub> e <多. 一番古>	
5613.53	kokera 改めて発音した場合.	kogera
5615.74	ko <sub>2</sub> e <新>(?) 077Sの間で分った。	kokera
5615.78	kokera (子孫はko <sub>2</sub> eという。)	
5619.67	ウロコ <普>	コケ
5623.27	kogera <97> [[kokera]]	koge
5623.85	ko <sub>2</sub> e kokera } <urogoセウんごなほんとは>	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (9)
項目名 うろこ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5625.91	*kokera (はじめkokeと云い、後で訂正した。 富沢弥一郎氏ははじめkokeraと答へ、 後にkokeに訂正した。)両形が並ぶらしい。	
5628.23	kokera <新>	era
5632.28	koke <小さい場合>(田舎に言う、という意味に) とれた。)	kokera
5636.74	コケ <古>	
5641.73	kokera <古>	
5642.17	kokera <希>(丁寧に言えばこの形になると 思われる)	koke

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 ウロコ		[B 除いた共通語]	(10)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5644.74	コケ <古.多>	
5645.43	コケ <希>	ウロコ
5648.53	ウロコ (一般の用語とはちがうように思われる)	
5652.8	kokera <英>	koke
5653.65	[koke] <希>	wroko
5654.94	コケ <古> <トシヨリカ.コイクナドオスルト. コケカマリスギタトコウ>	ウロコ
5654.98	コケ <99>	
5656.62	コケ <99>	
5657.53	コケ <99>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(11)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5657.78	コケ<古. 79>	コケヲ
5658.89	コケヲ 普通 <sup>レ</sup> の言い方 コケ <新>	
5664.58	コケヲ <79>	ウロコ
5667.77	koke 全体 kokera 一枚一枚	
5667.81	コケヲ <79>	コケ
5668.88	コケヲ <79>	コケ
5672.75	{koke}	
5674.59	コケヲ<79. 古>	ウロコ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ (12)
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5675.87	コケラ 普通	ウロコ
5676.84	コケラ <㍻>	
5677.28	コケ <ウロコより余程使いよい> (家. 近所)	
5677.60	コケ <㍻>	コケラ ウロコ
5677.85	コケラ <年寄り. 子供のこゝろ>	コケ
5678.33	コケラ <㍻>	
5678.71	koke <英>	koker a
5678.86	コケラ <普>	ウロコ
5679.31	koke <普>	koker a

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2117	① 普通注記	ページ  (13)
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5679.86	kokera (一般に) (荒) uuroko (コイなどの大きなものについて)	
5680.98	kokera <やていぬい> koke <koke-fuke osuru と言うのはコケヲモ おとすこと>	
5681.41	koge (k)g n 現象が著しい) kogera <ていぬいなことば>	
5682.37	kokera <ていぬいに言えは>	Koke
5686.67	コケヲ <9A>	コケ
5687.32	コケヲ } <普> コケ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	㊦ 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(14)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5688.01	コケ < 本人 > コケラ < 普通 >	
5688.86	コケ } (口の中でコケコケラと繰返し コケラ < 一般的 > } で左の方に答える。 ウロコ 質向せず。	
5689.43	koke < しゃれた云い方 > koke ra < 多 >	
5695.47	kokera < 昔 > koke < 今 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 732		[B 除いた共通語]	(15)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5696.68	koke <最も多く家庭内で使う> kokera <や、改まった使い方>	
5698.69	koke <俗語的な使い方> kokera <丁寧な使い方>	
5698.91	koke cf. 虫蛇の魚鱗もkoke	
5699.25	koke <希>	wroko
5699.42	[kokera]	koke
5711.85	koŋe <普>	
5723.36	koŋera <古>	koŋe
5741.25	koŋera <希>	koŋe

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(16)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5751.89	koke <kokera nra をおとして言う気持>	kokera
5752.94	uruko <古> 誘 koke (?)	
5780.57	kogera <一般的> koge <一般的> ü rogo <標準語的>	
5782.25	kokera <希>	koke
5792.18	kokera <単に名詞として言うとき使う> koke <トビなど下にはこはがわくときはこれを使>	
5793.20	koke <99>	kogera



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 ウロコ		[B 除いた共通語]	(17)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5793.63	korera (昔)	
6286.68	juyuko (古)	uyuko
6374.68	oroko (古. 子供の頃使った)	woroko
6408.72	same 魚 same	
6418.13	? サミ	サX
6422.93	オロコ(古)	オロコ
6470.11	woroko (uのまるくちが著しい)	
6472.53	ウロコ 魚にゴケのついたのもある。	
6480.29	オロコ 希く祖父が使っていた	ウロコ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (18)
項目名 ウロコ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6485.14	コケラ (古い人. 古いさかな賣りなどが使った。 今も古い人からは聞くところがある。 コケラ/ケトキナヨ! コケラ/ケトイテ クレルカサ。コケラ/ケトコカナ?) (坂出市のこのコケラについてはなお石研究科 であると思っている。被調査者は使わない。)	ウロコ
6485.30	ウロコ (コケラは大工などがかんなくずのこどを をウロコっている。)	
6485.46	コケラ (古. 現在も盛んに使う。キリアサと同じく 以上の人にはコケラが普通であり古くはコケラ ばかりであった。)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (19)
項目名 うろこ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6486.50	コケラ 古	ウロコ
6486.93	コケラ 〈コケラウツと普通にいう。〉	
6494.55	ウロコ 〈コケラといえはなただけずらたりした時に 出来る木の屑である。(かんなくずとは異なる) ウロコの意味には用いない。〉	
6508.06	コケラ 〈昔希〉	ウロコ
6512.02	uruko [uriko]	
6518.87	コケ 〈魚のウロコを取るときに言う。〉 (コケをムシトリVのように使う。)	ウロコ
6549.03	koke 〈既に魚のこきが詰まるとなる時だけ使う。〉	kokerd

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(20)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6557.36	[u ro ko]	
6564.33	uroko (「ウロコヲハク」の「ハク」を「フク」というとの説明あり。)	
6568.09	kokera <海岸近くの部落では koke>	
6577.71	hada <希>	oroko
6585.25	ハダ <多>	ウロコ
6585.83	hada <古>	
6586.27	hada <昔>	uroko
6586.32	hada <船のり仲間でつかう。>	
6594.67	ハダ <多>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2147	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(21)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6600.53	kokera <希>	uroko
6606.38	kokera <昔>	
6607.68	kokera <俗. 古い=とほ>	uroko
6609.02	ko ke 魚屋の店さきで普通に使っている。	
6613.07	コケラ<古. 今はコケラとは言わぬ。>	ウロコ
6613.77	コケ<古>	ウロコ
6616.22	kokera <ヒレのこは girera といふ。>	
6616.93	kokera <uroko は少しやれた=とほ>	
6618.25	kokera <今の人 は uroko と言う。>	
6619.76	kokera <古>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2117	① 普通注記	ページ
項目名 732		[B 除いた共通語]	(22)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6621.57	kokera 少	sasara
6621.94	kokera <新>	koke
6625.66	koke ra <99>	uroko
6626.06	kokera <若い人は uroko>	
6627.12	uroko — <魚屑. 魚里のような粒の大きいもの> kokera — <粒の小さいもの> なおこの話者は漁夫。	
6628.64	kokera <若い者は uroko と言う。>	
6630.58	koke } 普通に現在使う。 kokera }	
6631.05	* koke	kokera

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(23)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6631.53	koketa ニはらは otosue という uroko うろこは hegu という。	
6633.89	kokera 多	uroko
6634.07	koketa 希	koke
6635.44	koketa kokera を toru という。	
6636.05	kokera kokera o huku (魚のにはらきとろこ)	
6638.14	kokera <若い者はuroko>	
6639.43	koke <希>	kokera
6641.82	kokera <uroko ではない>	
6641.97	kokera 多	koke

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2117	① 普通注記	ページ (24)
項目名 う3二		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6645.01	koketa koketa o Fukku (う3 = 区 区3 = 区)	
6650.79	kokera 多. kokera o Fukku とは言わな。い。 koke 希 kokera o Fukku の 区3 に 言。う。	
6652.77	kokera 古	utoko
6653.30	kokera ウロコをトル区 kokera o heymu 区。	
6656.31	kokera <kokera o sikku - う3 = 区 と区 と。い。う。>	
6661.02	kokera <屋根も 区>	
6662.38	hada ウロコをトル区 hada: toku 区。	
6665.01	koketa kokera: sikku う3 = 区 区3 = 区	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (25)
項目名 うろこ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6701.46	kokera (kは半有聲)	
6710.02	(?) kokera (koheraとは言わないと言う。)	
6711.16	uroko <小魚の時> 例・魚弱	
	koketa <大魚の時> 例・魚用	
6711.95	koera <新>	kokera
7237.67	juruko (伊崎はuroko)	
7239.82	uruko <新>	iriko
7258.64	ユリコ (古)	イ
7259.98	uruko <共>	iriko

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B] 除いた共通語	(26)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7320.59	uriko (糸島地方のi-u <sup>o</sup> の中 o-u の唇の 2ルXが少いのてiに近づくている。)	
7321.46 *	uroko	
7325.84	uruko <共> ira <古>	
7326.41	uruko <ちよとよとなにとは>	ira
7326.69	uruko <新>	ira
7335.19	jera <古>	
7335.34	uruko <上>	ira
7340.27	i:ko <古>	uruko

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 217	① 普通注記	ページ
項目名 ウロコ		[B] 除いた共通語	(27)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7343.17	irasa <糸>	uroko
7344.30	? gire	uroko
7345.98	iroko <糸>	ira
7349.07	uruko (uruko, uriko ともある。32年調)	
7350.96	iriko <糸>	i:ko
7352.38	uruko (uruka はあゆのはらわたの塩付け)	
7352.61	ウロコ <イロコは使われぬ>	
7352.97	ウロコ (コトなし)	
7353.03	uruko (99)	
	uruka (ウ.古)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2117	① 普通注記	ページ (28)
項目名 うろこ		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7354.23	ウルコ (コトとは云わぬ) yu	
7356.70	ira <古> 797	uroko
7359.78	ira <古>	uruko
7361.17	ウルコ <古>	ウロコ
7370.41	ウロコ 年寄りか 希にイロコ・イヒコと言ふ。	
7372.03	ウルコ (コトとは云わぬ)	
7373.23	ウロコ <コトとは云わぬ>	
7374.75	ヒレ <魚>	
	ウルコ <虫穴>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2/R7	A) 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7375.37	irasa (珍しい形である。今でも常用語であるという。)	
7381.38	イロコ <老人語> ウルコ <新語ではなしか、イロコよりも新しか>	
7383.98	イラ <古からの...方かと思う> ヒラ < " " > ウルコ <希.新か>	
7385.61	hire hire (魚鱗)は言化て hereとも言い。 鱗と混合していう。	uroko
7386.55	uruko ウルコセク ..... 鱗をおとすと。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 21#7	④ 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(30)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7391.01	ウルコ <コケとは云わない>	
7391.44	イリコ <コケとは云わぬ>	
7392.33	ウルコ <新. 共>	
7395.63	gire <古 むれにもうろこにも言う。>	uroko
7396.16	godgi <老人の使う言葉>	
	uruko <若い人の使う言葉>	
	(godgiとは珍しい言葉. さすがいま 猫師である。)	
7430.80	era <希>(魚思との混同か? 念を押したか 確かにウロコをいうらしい。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	(A)普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(3/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7504.27	haza haza~haz̄a	
7513.15	hada <古>	uroko
7513.69	ハタ" <79>	
7659.53	kokeza <古>	kokera
		koke
8239.31	ego (イコの訛り)	
8248.18	tʃu:iko (私見では、うろことチャーとの混交形であるかと思う。チャーは"甲"の意味である。)	
8300.11	ツウ (古いとはだが基本的にいうようである)	ウイイコ ウロコ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 21#7	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(32)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8301.19	ウロコ (コトとは云わない)	
8301.76	イロコ <古>	ウロコ
8302.19	ウロコ <コトとは云わぬ>	
8302.91	イコ <古からの...方。今も基本>	ウロコ
8303.47	ウルコ <コトとは云わない>	
8304.66	here <これを言うが、また鱗の意にも言うように思ふ>	
8312.33	iko <古>	
8324.83	<?> gire	
	* uroko	
8333.03	uroko 別に古いコトはかあったようだが忘れた	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 21#7	① 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B 除いた共通語]	(33)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8334.63	iko (魚 <del>科</del> にも iko というのはちよと変である。)	
8342.51	iko <古>	uroko
8352.40	uroko <人によりikoという>	
8362.81	iko (二の場合igoとならず)	
8394.01	ji:ko <古>	uruko
0249.17	it'tji <it'ji は息である>	
1250.59	Iiritji <Iiritji とったあと魚の毒皮にある ものをzakumi という。蜜柑の皮をむき とったあと実の表面にかぶさっているものを zakumi という。>	



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[ ]は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記	ページ
項目名 うろこ		(B) 除いた共通語	( / )
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0894.61	uroko <今>	kokera <前に>
1706.82	コケ <他>	ウロコ
1719.38	<コケ、コケラというのを圃<ニ>とかある>	ウロコ
1744.60	コケラ <東北からの出稼の人か、い>	ウロコ
<del>1762.10</del>	<del>&lt;コケを早稲いた子もある&gt;</del>	<del>ウロコ</del>
3733.22	koge ウロコを取る時に限り kogetoriu 如<い>。	orogü
3747.91	ウロコ <少>	コケ"
3767.87	ウロコ <新>	コケ"ラ
4637.68	uroko (新)	uroke (古い形であり、今も使う)
4638.43	uroko <新>	oroke

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記	ページ
項目名 うろこ		(B) 除いた共通語	(2)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4647.69	uroko <希・英. 大人になってから使った. 共通語だと 考えて余り使わない。>	kokera <多>
4648.42	uroko <英. 上. 希>	kogera
<del>4663.49</del>	<del>(箱根本(小本町)ではkokeという。)</del>	<del>uroko (uroke ← かな)</del>
4685.10	uroko <英>	kokera
4687.01	uroko <新>	#kokerera <古> (昔からuroko と言いましたか)に対する反応)
4697.92	uroko (英?)	koge <古>
4703.18	uroko * <英> <新>	*kogera
4712.54	uroko <新>	koge

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B] 除いた共通語	(3)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4736.63	uroko <今>	kogera <昔>
4773.27	uroko <#>	kofera
5499.98	ウロコは全<用いす>	オロコ
5599.41	コケラ <他希>	ウロコ
5609.26	uroko <一番新しい...方で 農家以外で使う>	kofera <少し新>
		koke <多. - 番古>
5611.81	uroko (共)	uruko
5636.74	ウロコ <新>	コケ <古>
5641.73	uroko <新>	kokera <古>
5641.94	uroko <共>	koke

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 217	A 普通注記	ページ
項目名 732		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(X)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5642.67	?uroko <希>	koke
5644.74	ウロコ <新・少>	コケ <古・多>
5651.45	uroko <共>	koke
5651.95	uroko <共>	kokera
5652.96	uroko <上>	koke
5653.08	uroko <上希>	koke
5654.98	ウロコ <少>	コケ <多>
5656.62	ウロコ <少>	コケ <多>
5657.53	ウロコ <少>	コケ <多>
5663.01	uroko <希・上>	koke

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記	ページ
項目名 ウ3こ		(B) 除いた共通語	(5)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5663.68	uroko <共>	koke
5666.85	ウロコ <新>	コケラ コケ
5671.68	uroko <新>	koke
5672.75	uroko <希> <改まったときの言い方>	[koke]
5676.84	ウロコ <共>	コケラ <多>
5677.28	ウロコ <共>	コケ <ウロコより発程使いよい。> (家近所)
5678.33	[ウロコ] <はいからなこはま>	コケラ <多> コケ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記	ページ
項目名 うろこ		(B) 除いた共通語	(6)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5680.98	uroko <#>	kokeraz <や, いぬい> koke <koke-Fuke o suru と言うのはコケラをおとすこと>
5682.92	uroko <#新>	koke
5686.31	uroko <新>	kokeraz
5687.32	ウロコ <希>	コケラ } <普> コケ }
5688.01	ウロコ <希>	コケ <本人> コケラ <普通>
5693.13	ウロコ <#>	コケラ



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記	ページ
項目名 うろこ		(B) 除いた共通語	(7)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5694.31	ウロコ<共>	コケラ
5696.54	uroko <新>	koke
5696.68	uroko <#>	koke <最も多く、家庭内で使> kokera <#、改めた使い方>
5698.69	uroko <共>	koke <俗語的な言い方> kokera <丁寧な言い方>
5711.85	uroko (共)	koke <昔>
5712.70	uroko <標準>	kokera
5793.63	uroko <今>	kokera <昔>
5793.74	lororo] <云々+い>	oroju

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 2117	A 普通注記	ページ
項目名 ウロコ		(B) 除いた共通語	(8)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6419.50	ウロコ<共>	オロコ
6485.46	ウロコ<新・共> <若い人>	コケラ<古い人が現在も盛んに使う。キリフサと同じく40才以上の人にはコケラを普通に使い、古くはコケラばかりであった。>
6486.93	ウロコ<新・ウロコウツとも>	コケラ<コケラウツと普通にいう>
649149	uroko<土>	uruko
6512.02	uroko<新>	uruko (uriko)
6514.25	uroko<新>	keru
6529.15	ウロコ<共>	コケ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記	ページ
項目名 ウロコ		(B) 除いた共通語	(9)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6559.46	uroko <土>	kokera
6585.83	uroko <新>	hada <古>
6587.42	ウロコ <改まった云い方>	ハダ"
6594.67	ウロコ <「金の鯨ほこ」など>	ハダ <タ>
6601.93	uroko <共>	koke
6606.38	uroko <今>	kokera <昔>
6610.00	ウロコ <学>	コケラ
6611.61	uroko <新>	koke
6617.34	koke <魚屋>	uroko
6619.76	uroko <新>	kokera <古>

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2/17	A 普通注記	ページ
項目名 うろこ		(B) 除いた共通語	(10)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6623.28	ウロコ <共上>	コケラ
6624.13	u ro ko 新	koke
6625.17	u ro ko 新	kokera
6631.69	u ro ko 希	kokera
6635.20	u ro ko 新	kokera
6635.87	u ro ko 希	kokera
6636.05	u ro ko 新	kokera kokera o huku (魚のこけらをとるこ)
6641.39	u ro ko 新	kokera
6642.58	u ro ko 新	kokera

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は敢密にする。

質問番号 076	地図番号 21#7	A 普通注記	ページ
項目名 うろこ		[B] 除いた共通語	(11)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6643.15	uroko 新	kokeru
6643.16	uroko 上	koketa
6645.01	uroko 新	koketa koketa o Fukku (うろこ = 上 & 新 = 上)
6646.23	uroko <新>	koketa
6650.12	uroko 希	koketa
6665.25	uroko <新>	koketa
7229.75	*uroko	uruko
7238.12	uroko <新>	uruko

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
076	2117	[B] 除いた共通語	
項目名		[C] 除いた特殊語	(12)
73二			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7335.19	uroko <新> [ira] 同席 中年男子 (大岩氏)	jera <古>
7336.54	uroko <上>	ira
7338.55	uroko <共>	uriko
7375.71	uroko <新>	fipe
7392.33	ウロコ <新. 共>	イロコ
		ウルコ <新. 共>
7402.42	uroko <上>	uruko
7411.29	uroko 共	!uruko
7450.20	uroko <上>	uruko

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 076	地図番号 2187	A 普通注記	ページ
項目名 うろこ		(B) 除いた共通語	(13)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7513.69	ウロコ 〈共〉	ハダ 〈共〉
7533.12	ウロコ 〈新しい ... 方〉	ハダ
8300.80	ウロコ 〈希〉	エロコ
8304.66	uroko 〈新、現在多〈使う〉	uroko
		here 〈ひやを言うが、また 鱈の意にも言うように思う。〉
8311.59	uroko 〈新〉	iko
8312.33	uroko 〈新〉	iko 〈古〉
8332.07	uroko 〈新、希〉	iko
8351.07	uroko 〈新〉	iko